

JAにし(にし農業協同組合)様

AssetView HYPERの導入により 効率的なパソコンの管理と効果的な情報漏洩対策を実現

低価格で導入できる点と機能を選べる点によりニーズにあったセキュリティ対策を実現

ご担当者様



JAにし(にし農業協同組合)
総務企画部 企画情報課長兼
電算開発係長兼企画情報係長
小林 伸吉氏

弊社担当営業



株式会社ハンモック
ネットワークソリューション事業部 営業部
企画課 課長
山岡 範章

農業のIT化を推進

JAにしは、福岡県の東南部に位置し浮羽町、吉井町、田主丸町の3町から構成されている。北に雄大な筑後川が流れ、南に耳納連山をのぞむ豊かな自然環境に恵まれ、肥沃な田園地帯には、米、麦、野菜、耳納連山の広大な果樹地帯には、柿、ぶどう、桃、梨、キュウイフルーツなどが栽培されている。

JAにしでは、農業生産品の製品価値を高めるために“農業のIT化”を推進、先進的な試みとして多くのメディアに取り上げられている。

耳納の里にある農畜産物直売所では、生産者と直売所をPOSシステムで結び携帯電話のEメールを活用して、商品の販売状況をリアルタイムで伝えている。このシステムにより生産者の販売効率化を実現、生産者現場から好評を得ている。

本システムの開発に際し最も重視したのが「現場へのヒアリングです」と総務企画部 企画情報課長兼 電算開発係長 兼 企画情報係長 の小林氏は語る。

農業にITを積極活用するJAにしで、ハンモックの「AssetView HYPER」がどのように成果をあげてい

るのか伺った。

価格の魅力、欲しい機能を選べる「AssetView HYPER」を指名導入

そもそもJAにしでは、資産管理システムやアプリケーションのアクセスログの記録を自前で開発し運用していた。しかし個人情報保護法や内部統制への対応、管理工数の効率化、セキュリティ対策としてWindowsやOffice、ウェブブラウザ等の詳細なログを保存・確認できる体制の必要性が高まり資産管理・操作履歴ログ管理ツールの導入を決定、複数製品と比較選定を行った。「他社製品の場合、オールインワン製品のため必要以上に機能が多く、なにより価格面で非常に高価でした。

それに対し「AssetView HYPER」は、

- ① 低価格でコスト面に魅力がある
- ② “詳細ログの保存と確認ができる”といった欲しい機能を選べる
- ③ 必要としない機能がついていない

等の特徴から総合的に判断し指名導入しました。導入を検討するにあたって高度なセキュリティを

導入先企業データ



JAにし(にし農業協同組合)

所在地：〒839-1321 福岡県うきは市吉井町356-1
職員数：10,740名(2005年12月末現在)
URL：http://www.ja-nishi.com/

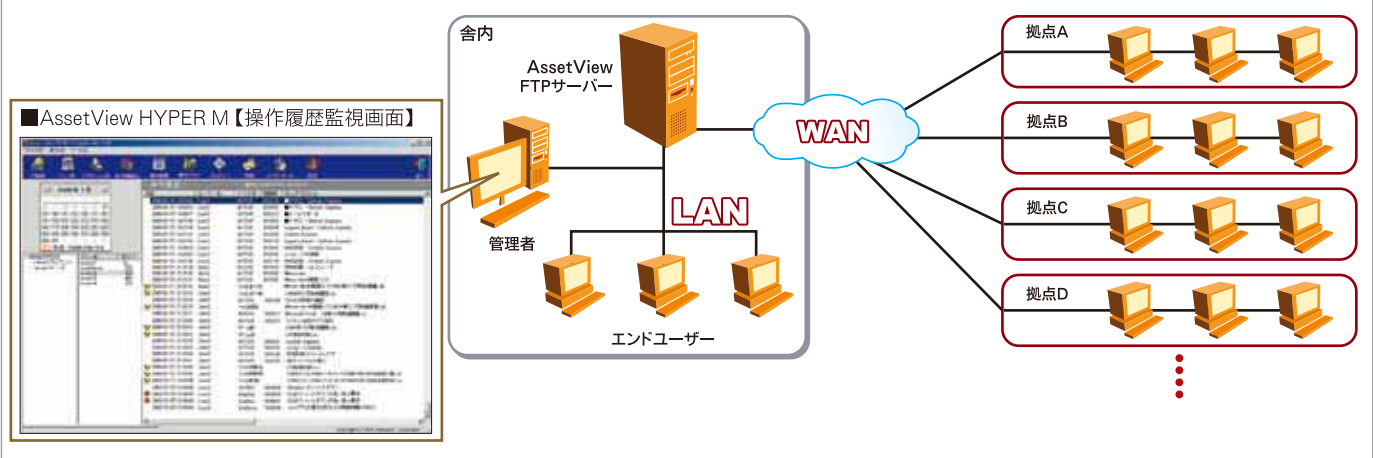
JAにしの基本方針

- 地域の農業を振興した「いきいき農業づくり」
- 生活・文化・福祉活動の積極的取り組みによる「いきいき暮らしづくり」
- 緑や水を守り、育み、新鮮・安心・安全な食料の生産につとめる「いきいき地域づくり」
- 業務・組織、施設の合理化・効率化を追求した「いきいき経営づくり」
- 情報伝達の迅速化と教育訓練の徹底による「いきいき組織づくり」
- 積極的な農政活動による「いきいき農村づくり」



JAIにじ AssetView HYPHER導入拠点数 **26拠点** (182台)

構成：AssetView HYPHER A+M+P+G+F+S



実現しつつ、いかに価格面と両立できるかが重要なポイントでした。」と小林氏。

JAIにじでは、2006年7月に導入を開始。必要な機能として資産管理(AssetView HYPHER A)、操作履歴・ファイルアクセス管理(M)、プリントログ管理(P)、デバイス使用制限(G)、Webアクセス制限(F)、不正利用PC検出・警告(S)を、26拠点の事務所182クライアントパソコンに導入した。

顕著にあらわれた導入効果

導入後の運用は、職員にアナウンスし私的利用を抑止する方法を採用した結果、AssetView HYPHERの導入効果は、顕著にあらわれた。

▼稼働監視・操作履歴、ファイルアクセス管理
— AssetView HYPHER M

▼ウェブアクセスの制限—AssetView HYPHER F
「導入前は、職員の業務時間におけるパソコンの利用やインターネットウェブの閲覧について、業務に関係あるものか、詳細内容を確認する手段がありませんでした。

しかし導入後、職員のパソコンの操作履歴状況を調べてみるとウェブアクセス自体が大幅に減少しており、パソコンの私的利用の抑止力として効果を発揮していると考えています。」

▼プリントログの管理— AssetView HYPHER P
「これまでではプリンタの設置申請があった場合、その申請に応じてプリンタを設置していました。

また紙に印刷する業務が多いため、印刷物からの情報漏洩に対して効果的な対策がありませんでした。

しかし導入後は、プリンタの稼働状況を的確に把握できるため効率的なプリンタの配置が可能になり、また印刷物からの情報漏洩についてもプリンタのログを管理できるため、確実に防止できるようになりました。」

▼デバイス使用制限 — AssetView HYPHER G
「これまで職員が自宅のパソコンで業務を行うため、USBメモリー等を使ったデータの持ち出しや職員のパソコンから情報漏洩が起こりうる可能性がありました。これら情報の持ち出しや漏洩に対して対策を打てずにいました。

しかし導入後は、職員のパソコンからデータの移動を制御できるため確実に対応策を打てるようになりました。導入当初は、職員から外部デバイスの使用制限に対して問合せがありましたが、職員に説明し容易に理解を得ることができました。また副次的な効果として職員が積極的にファイルサーバを利用するようになりましたので、データの共有化、業務効率化、セキュリティ意識の向上が確実にすすんでいると考えています。」

「AssetView HYPHERを導入してまだ日が浅いため、これからさらに使いこなしていきたいです。またAssetViewHYPHERは、使いやすく、なにより機

能が選べるため非常に満足しています。」と小林氏からコメントを頂いた。

今後の計画

「今後は、職員のセキュリティ意識向上と業務の効率化をAssetView HYPHERをつかって進めていきたい。特にJAでは「JA全国監査機構」があり、抜打ちで業務監査を行っています。内部統制を見据えた日本版SOX法(金融商品取引法)にも対応するため、積極的にAssetView HYPHERを活用していきたい。

また同様に生産者にウェイトをおいたシステム開発・提供を行っていきたいです。」と小林氏は語る。

AssetView HYPHERは、PC資産管理機能として始まり、その後、お客様のニーズに合わせて情報漏洩対策機能、ネットワークセキュリティ機能を拡充してきた。開発当初から「欲しい機能を選べる」「低価格で導入できる」「運用が簡単である」点を掲げ、多数の企業・官公庁で導入が進んでいる。ハンモックでは、AssetViewHYPHERのノウハウを継承、更に新機能を追加した「AssetView GOLD」を発表。今後もお客様のニーズにあった製品を開発・販売していく。